

# Navi

- ① 子どもたちの日々の成長を感じられる  
喜びとやりがい——公立小学校教員の仕事——
- ② 住宅設計のやりがい——建築士の仕事——

Vol.  
**193**

2025.10

# ① 子どもたちの日々の成長を感じられる喜びとやりがい

## — 公立小学校教員の仕事 —

清教学園保護者(公立小学校教員)

私は、堺市で小学校教員として20年以上勤めています。小学校教員の仕事内容は、比較的想像しやすいと思いますが、具体的に説明します。

### 【小学校教員の主な仕事内容】

#### ① 学習指導

小学校では国語、算数、理科、社会、体育など全教科を担当します。私が採用された時にはなかった「外国語」(英語)も今は行っています。

#### ② 生活指導

授業だけでなく、子どもたちの学校生活全般を見守ることも大切な仕事の一つです。学級運営、給食指導、トラブルの解決など、子どもたち一人ひとりの状況に応じてきめ細かく対応します。また、休み時間には運動場や教室で一緒に遊びます。子どもと関係を築く上でとても大切な仕事の一つです。

#### ③ 保護者との連携

保護者との連携も、子どもの成長を支えるには不可欠です。毎日のように電話連絡や家庭訪問等で連絡をします。また学級・個人懇談などを通じて、学習状況や生活面の情報を共有し、理解や協力を得ます。

#### ④ 学校行事や出前授業等の打ち合わせや下見

運動会や宿泊学習・遠足など、各種行事の企画・運営も重要な仕事です。また、学校によってはクラブ活動の指導者として放課後等に指導にあたる場合もあります。

皆さんがイメージしていた小学校教員の仕事内容と比べて、いかがでしたか。まだまだ、ここには書ききれない細かなことがたくさんあります。小学校教員になって、私がつくづく感じたことは「小学校の先生って、何でも屋さんだな。」ということです。学校生活や子どもに関わることの全てが仕事になるので、「ここからここまでが仕事」と決めることはできません。

では、次に私が感じている、この仕事のやりがいと魅力についてお話しします。

### 【仕事のやりがいや魅力】

#### ① 子どもの成長を間近で見られること

この仕事の最大の魅力は、子どもたちの「できた!」という瞬間に立ち会えることです。学習面や生活面での小さな成長や困難を乗り越えた姿、そしてそれらの過程をすぐそばで見ることができます。また、日々の小さな成長に加えて、数年の長いスパンでの成長も感じられます。小学校は6年間ありますので、1年生で入学した子どもたちが高学年になって日々の学校を支え、卒業していく姿を見るのは何にも変え難い喜びがあります。

#### ② たくさんの人たちと出会えること

担任した子どもたちや学校で関わりをもった子どもたち、そしてその保護者、多くの同僚、地域の人々等、仕事を通して数えきれないほどの人たちと出会います。それぞれの人たちの価値観や背景に触れながら、自分自身の視野も広がり、成長することができます。卒業後、街で子どもたちや保護者に出会うことがあります。その時に「〇〇先生!」と話しかけてくれるととてもうれしいです。私自身もそうでしたが、「小学校〇年生の時の担任の先生」って、大人になっても記憶に残るものだと思います。

#### ③ カレンダー通りの勤務形態

平日は忙しいですが、毎日規則正しく健康的に(安くておいしい給食を食べ)、そして行事を通して四季を感じながら勤めることができます。また、土日・祝日は基本的には勤務はありませんし、お盆やお正月はまとめて休みも取れるので、家庭と両立しやすいといえると思います。

小学校教員になるためには、教育学部に小学校の教員養成課程のある大学で教員免許を取得し、勤務したい自治体の教員採用試験に合格する必要があります。(地方公務員なので、給料や福利厚生は安定しています)

最後に、このたび清教生に私の教職の仕事のことをお伝えする貴重な機会を頂きましたので、清教生に向けて伝えたいことを書きたいと思います。

### 【清教生の皆さんへ】

この仕事をしていると、日々悩むことや判断を迫られる場面があります。そんな時に大切なのが「タフであること」と「コミュニケーション力」です。いろいろな課題や悩みに直面したとき、それらを乗り越えるためにはまず体力的にも精神的にも「タフ」であることが必要です。その上で、同僚と協力したり、周りの様々な人の理解を得るために、相手に合わせてコミュニケーションをとることが非常に大切になります。

また、「これだけは誰にも負けない」と言える『得意なこと・好きなこと』をもつことも、魅力ある教員に必要なことだと感じます。ですから、皆さんが今夢中になっていること、頑張っていることをぜひ全力でやり切ってほしいと思います。

清教生のみなさんは、いつもきちんと挨拶ができ、身だしなみも整え、部活にも学業にも毎日精一杯取り組んでいます。本当に、どの生徒さんも教員になってほしいなと思う人ばかりです。報道でも取り上げられていますが、今、小学校教員の世界は人手不足な状況です。大学卒業後すぐでなくても、人生経験を積み、様々な世界を見てからでも遅くはありません。小学校教員の仕事は、学童期の子どものかけがえのない時間に携わることのできる素晴らしい職業だと自負していますので、ぜひこの世界へ多くの清教学園の卒業生に来ていただき、活気づけてもらえたらうれしいです。

## ② 住宅設計のやりがい

### — 建築士の仕事 —

清教学園保護者(建築士)

#### ■ 清教学園の皆さんへ

皆さんは、どのような住まいに暮らしていますか。マンション、アパート、一戸建てなど、住まいにはさまざまな形があります。これらの建物はすべて、建築士と呼ばれる専門家が設計や工事監理に携わり、形づくられています。建築士の主な業務は、「設計」と「工事監理」の二つに大別されます。設計は、建物の構造や機能を計画する仕事であり、工事監理は、設計図通りに工事が進むよう現場を監督する役割です。私は、個人住宅の設計を主に手がける建築士として仕事をしています。今回は、住宅設計の仕事の内容とその魅力について、皆さんにご紹介いたします！

#### ■ 建築士を志した経緯

私の祖父は大工さんでした。子どもの頃、祖父が木材で玩具を作ってくれたことや、木片が形になる過程を目の当たりにした記憶が、今も鮮明に残っています。しかし、建築士を目指すとは明確に決めたのは、もっと後のことでした。子どもの頃は、ケーキ職人、漫画家、医師など、夢は次々と変わっていました。

転機となったのは、高校2年生の進路選択の時期です。家族から「長く活躍できる職業を目指すなら、専門的な技術を身につけるべき」との助言を受け、ものづくりに興味があった私は、祖父との思い出を思い出し、建築の道を志しました。大学では、大規模な建築物の設計も学びましたが、最も興味を持ったのは、身近な「住宅」の設計でした。この思いを胸に、住宅設計の道を歩み始めました。

#### ■ 住宅設計の業務内容

私の所属する会社では、営業、設計、インテリアコーディネーター、積算、現場監督、総務といった各分野の専門家が連携し、一つのチームとして家づくりを進めます。設計の仕事は、お客様との対話から始まります。単に「部屋の数」や「間取り」の希望を伺うだけでなく、ご家族のライフスタイルや、新居でどのような暮らしを望むかを丁寧にヒアリングします。たとえば、「家族が集まるリビングを広くしたい」「趣味の時間を楽しめる空間が欲しい」といったご要望を伺い、それを具体的な設計に反映します。

住宅は、多くの方にとって人生最大の投資であり、住宅ローンを活用する方も少なくありません。それゆえ、設計には大きな責任が伴います。お客様の希望を正確に捉えるだけでなく、専門家として新たな提案を行い、理想の住まいを共に創り上げます。近年は、3Dグラフィック技術の進化により、設計図や完成イメージを

お客様と共有し、内装や設備の細部まで綿密に検討することが可能になりました。これにより、お客様の「夢の家」をより具体的に描き出すことができます。

#### ■ チームによる家づくりのプロセス

設計図が完成すると、工事の段階に移ります。ここでは、現場監督や職人など、多くの専門家が関与します。工事中には、予期せぬ課題が生じることもあります。そのような場合、チーム全体で協力し、問題を解決しながら工事を進めます。チームワークを通じて、一軒の家が完成へと向かいます。

#### ■ 完成の喜びと仕事のやりがい

家が完成すると、「お引渡し」のセレモニーが行われます。テープカットや鍵の引き渡しを通じて、お客様と家づくりの過程を振り返ります。どの家にも、まるで物語のような背景があり、完成の瞬間は特別な感慨があります。お客様から「素晴らしい家になりました。ありがとう」と感謝の言葉をいただくとき、家づくりに携わった者としての努力が報われたと感じます。この瞬間は、住宅設計の仕事の最大の喜びの一つです。

#### ■ 経験が活きる仕事

住宅設計の仕事は、時に厳しい側面もあります。納期や細かな調整に追われることも多く、家族や周囲の支えがなければ続けるのは難しかったと思います。しかし、この仕事の魅力は、人生の経験が直接活かせる点にあります。たとえば、旅行先で見た建築の工夫や、日常生活の中で気づいた「使いやすい空間」のアイデアを、お客様の家づくりに反映できます。自分の経験が、誰かの暮らしを豊かにする一助となるのです。

#### ■ 建築の世界へのご招待

住宅設計は、ゼロから新たな価値を創造する仕事です。多くの人と協力し、信頼関係を築きながら、お客様の人生に寄り添う家をつくる喜びがあります。もし、ものづくりに興味がある方、人の暮らしを支える仕事に魅力を感じる方がいらっしゃるなら、ぜひ建築の世界に目を向けてみてください。大学や専門学校で建築を学び、建築士の資格取得を目指す道があります。また、建築現場の見学や、建築士の話を聞く機会を通じて、実際の仕事に触れてみるのもおすすめです。

建築の世界で、皆さんにお会いできる日を心より楽しみにしています！



# 職業を調べよう!



仕事を選びに迷ったらまずはこのサイトを見てみよう。

職業情報提供サイト（日本版O-NET）（愛称：job tag（じょぶたぐ））

<https://shigoto.mhlw.go.jp/User>



職業情報提供サイト（日本版O-NET）（愛称：job tag（じょぶたぐ））は、「ジョブ」（職業、仕事）、「タスク」（仕事の内容を細かく分解したもの、作業）、「スキル」（仕事をするのに必要な技術・技能）等の観点から職業情報を「見える化」し、求職者等の就職活動や企業の採用活動等を支援するWebサイトです。

まだ就業経験のない方や再就職先を探している方が、どんな職業があるのかいろいろな切り口から探したり、その職業ではどんな仕事内容・作業が一般的に行われ、どんなスキルや知識を持った方が働いているのか調べたりすることができます。

## 皆様のご職業・仕事内容を紹介して下さい!!!

ご執筆いただける方がいらっしゃいましたら、以下にご一報ください。

お問合せ

〒586-8585

河内長野市末広町623 清教学園中高等学校内グリーンルーム（PTA室）

TEL・FAX 0721-62-4406

✉ [pta@seikyo.ed.jp](mailto:pta@seikyo.ed.jp)



清教生徒のきみたちへ

—さまざまな職業との出会いを—

発行：清教学園PTA